様式第１号

|  |
| --- |
| 既存住宅浄化槽付替え時の処理対象人員算定基準のただし書適用願い年　　月　　日　（あて先）岡崎市長（申請者）住　　所　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号　（　　　　）　　　　―　　　　　建築物の使用状況が下記のとおりであるため、ただし書の適用をお願いします。　なお、ただし書適用の際には、建築基準法や浄化槽法等の関係法令を遵守し、適正な浄化槽の維持管理を行うとともに、生活環境の保全及び公衆衛生上の支障が生じた場合には、責任を持って適切に対応します。 |
| 　 | １ | 設置場所 | 岡崎市　 | 　 |
| ２ | 住宅の規模（延べ面積） | 住宅部分 | ㎡ |
| その他の用途部分 | ㎡ |
| ３ | 居住人員 | 現在の居住人員※１ | 人 |
| 将来の予定居住人員※２ | 人 |
| ４ | 井戸水等の使用の有無 | □使用していない　□使用している |
| ５ | 年間最大水道使用量実績　※３ | リットル／戸・日 |
| ６ | 年間最大井戸水等使用量実績　※４ | リットル／戸・日 |
| ７ | 予測水道使用量　※５ | リットル／戸・日 |
| （注意）１　本適用願いは、浄化槽設置届出書にあわせて提出してください。２　※１及び※２が３人以下である場合は、項目５以降の記載は不要です。３　本緩和措置適用後、住宅の増改築や建替え等で建築確認申請等の手続きを行う際や、売買等により居住者が変わって使用する際にはJIS算定基準ただし書は適用されないため、処理対象人員に不足が生じる場合は浄化槽の付替えが必要となります。裏面有り |
| （裏）※１　現在居住している世帯人員を記載してください。※２　今後、子供の出生等により世帯人員の増加が見込まれる場合は、最大見込みとなる世帯人員を記載してください。また、世帯人員が増加する予定がない場合は、現在居住している世帯人員を記載してください。※３　直近１年間の水道使用量を明らかにする資料（水道担当部局が発行する利用明細の写しなど）のうち、最も使用量が多い期間の使用量を１日あたりに換算して求めた値を記載してください。また、最近２年間の水道使用量を明らかにする資料を添付してください。ただし、※１及び※２が３人以下である場合は、資料は不要です。※４　井戸水等の使用がある場合には、直近２年間の井戸水等の使用量を明らかにする資料（メーター等により記録した資料など）のうち、最も使用量が多い期間の使用量を１日あたりに換算して求めた値を記載してください。また、最近２年間の井戸水等使用量を明らかにする資料を添付してください。ただし、※１及び※２が３人以下である場合は、資料は不要です。※５　ア　水道のみ使用している場合の予測水道使用量（㍑／戸・日）＝（年間最大水道使用量実績（㍑／戸・日）／実居住人員）×予定居住人員　　　イ　井戸水を使用している場合の予測水道使用量（㍑／戸・日）＝｛（年間最大水道使用量実績＋年間最大井戸水等使用量実績（㍑／戸・日））／実居住人員｝×予定居住人員　　　ウ　従前が汲み取り便所である場合の予測水道使用量（㍑／戸・日）＝上記ア又はイで得た値×1.25 |